

2001.2.28.

貨幣史研究会東日本部会報告

下関市立大学 櫻木 晋一

中国の出土貨幣を考古学プロパーの立場から研究している日本人研究者がいない。高橋学而氏は、九州大学の学部から大学院博士課程まで一貫して、中国考古学の研究を行ってきた人物である。1年間の遼寧大学への留学経験や、過去に銀錠の集成を行った実績もあり、中国出土貨幣研究の共同研究者としては適任者であると考えている。

2000年8月23日から9月2日まで、高橋学而氏とともに中国の出土貨幣調査に出かけた。訪問都市は青島・済南・北京・上海で、青島大学・青島博物館・山東省博物館・中国人民銀行済南分行・北京考古研究所・上海博物館などである。また、上海では中島圭一氏とも合流し、上海博物館での聞き取り調査は三名で実施した。その後、櫻木は下関市立大学の友好交流校である青島大学に10月21日まで留まり、学生教育にあたりるとともに、今後の中国貨幣史に関する布石を打ってきた^④。具体的には、歴史系の唐致卿教授（斉国史・山東解放区史などが専門で、貨幣史にも興味を持っておられる）がプロジェクトの中心になってもらい、日本語学科の錢樹倫準教授などの協力を得、今後数年内には出土錢貨の本格的な研究を共同で実施することを約してきた。但し中国は地域差が大きいので、研究対象地域は山東省に限定することとした。

④中国貨幣史の研究は、本家本元で行うのが適当との認識。

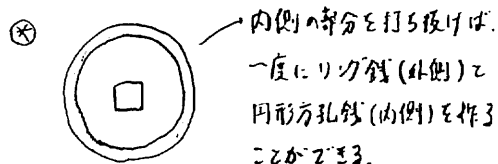
中国では、貨幣そのものの収集・分類などが興味を中心とする古銭学に重点が置かれているとの印象を受けた^{**}。首布・刀銭など今から2000年以上前の貨幣に、コレクションとしての興味を示す。従って、宋・元・明・清などの銅銭については、時期的に新しすぎるといった感覚が持たれており、大量に出土しているにもかかわらず、現在のところ経済史的研究の対象外といった感じであった。

窖藏錢は全国各地で発見されており、かなりの例数が存在するようである。日本と同様、不時発見のものが多く、現在知られているものについては、錢種や枚数が正確に把握できないものが多く、基礎資料としてデータ化できないものが大半である。しかし、情報網を整備しておけば、新資料の発見は比較的容易ではないかと考えている。中国で出版されている『考古』『文物』『中国錢幣』などの雑誌に、窖藏錢の資料紹介が散見される。最近、三宅俊彦・加藤真二「東アジアにおける埋藏錢研究の現状と課題 中国の窖藏錢を中心として」に唐・宋時代の窖藏錢が集成されている。

→ 45例

朱活『古銭新典(上)』(三秦出版社1991)に、窖藏錢が40例以上記載されている。時期的に古いものとして、甘肅省で新(王莽)代のもの一万枚、河北省で漢代の銅錢約五千枚などの例が確認できる事から、窖藏錢は2000年ほどの歴史を有する。明代の例は1例のみであり、唐・宋・金・元代に盛行したことが、この本からは読み取れる。日本の備蓄錢との時期差が存在する。錢種組成については、日本で出土するものとほぼ同様であると考える^⑤。従って、数十種類の錢貨で構成される備蓄錢は、日本での混合ではないと考

⑤ ただし、唐代の窖藏錢の錢種組成は、開元通宝が中心となっており、日本ではみられない構成となっている。



えられる。

無文銭と永樂通宝に関しては、聞き取り調査をした。

無文銭については、中国では紀元前後に見られるが、日本のように15・16世紀には存在しないとのことであった。つまり、中国と日本では、流通していた時期が明確に異なっている。無文銭・リング銭[㊦]について技術的な新知見を得た。

永樂通宝[㊧]については、山東省博物館の発掘担当者の話として、極めて稀であるとは言えないとのことであった。但し、東洋鑄造貨幣研究所主任研究員の石川諄氏によると、地域によっては非常に稀にしか見る事ができないものであるとのことだった。また、永樂通宝の大型銭は、上海博物館に展示されている1例が知られているのみである。

㊧ 東野治之・大阪大学教授は「永樂通宝は輸出専用で作られた」と指摘。

金属組成分析に関する研究は見るべき成果がでていいる。華覚明『中国古代金属技術』(大象出版社1999)に、10世紀から16世紀までの銭貨326点の定量分析値(ICP法)が記載されている。『天工開物』(東洋文庫p168注)に、「明の嘉靖[㊨]以降は銅に亜鉛をまぜるようになり、従来の青銅銭から真鍮銭に一変した」とあるが、このことが分析値から明らかにされている。日本の出土品では、博多遺跡群から出土した萬曆通宝について、真鍮銭であることを確認している。長崎市栄町遺跡から出土した萬曆通宝についても分析中である。黒田論文で紹介されているように、この萬曆通宝は南シナ海方面で広汎に流通していたようであるが、わが国にはほとんど流入してきていない銭貨である。

● 学会の組織過程概況

- 1982年6月 中国銭幣学会成立 機関雑誌『中国銭幣』(『中国歴史学年鑑1983年』)
- 1985年3月 内蒙古自治区銭幣研究会成立(『中国考古学年鑑1986年』)
- 1985年6月 全国第一回古銭幣整理作業幹部養成訓練班、訓練終了(河南鄭州市)
(27省市自治区の考古、博物館、銀行、中国造幣公司等より構成された52名が、3カ月実習訓練を受ける。訓練は、文化部文物局鄭州訓練センターが運営。)(『中国文物報』1986年8月16日第2版)
- 1985年6月 北方五省区、遼、西夏、金、元貨幣學術討論会(『中国考古学年鑑1986年』)
- 1985年9月 全国古銭幣工作座談会(『中国文物報』1985年9月26日版)
- 1985年9月 河南省銭幣学会成立(『中国銭幣』1986-1)
- 1985年10月 黒龍江省阿城県銭幣研究会成立(『中国銭幣』1986-2)
- 1985年12月 浙江省銭幣研究会成立(『中国銭幣』1986-2)
- 1986年8月 新疆銭幣学会成立(『中国文物報』1986年9月19日版)
- 1986年12月 甘肅省銭幣学会成立(『中国文物報』1987年1月30日版)
- 1992年6月 中日銭幣學術交流会(遼寧省瀋陽) 遼寧省銭幣学会、遼寧省博物館
横浜貨幣倶楽部
- 1993年10月 北京市古代銭幣展覽館開館

『埋められた将来銭』 2000
葛飾区郷土と天文の博物館

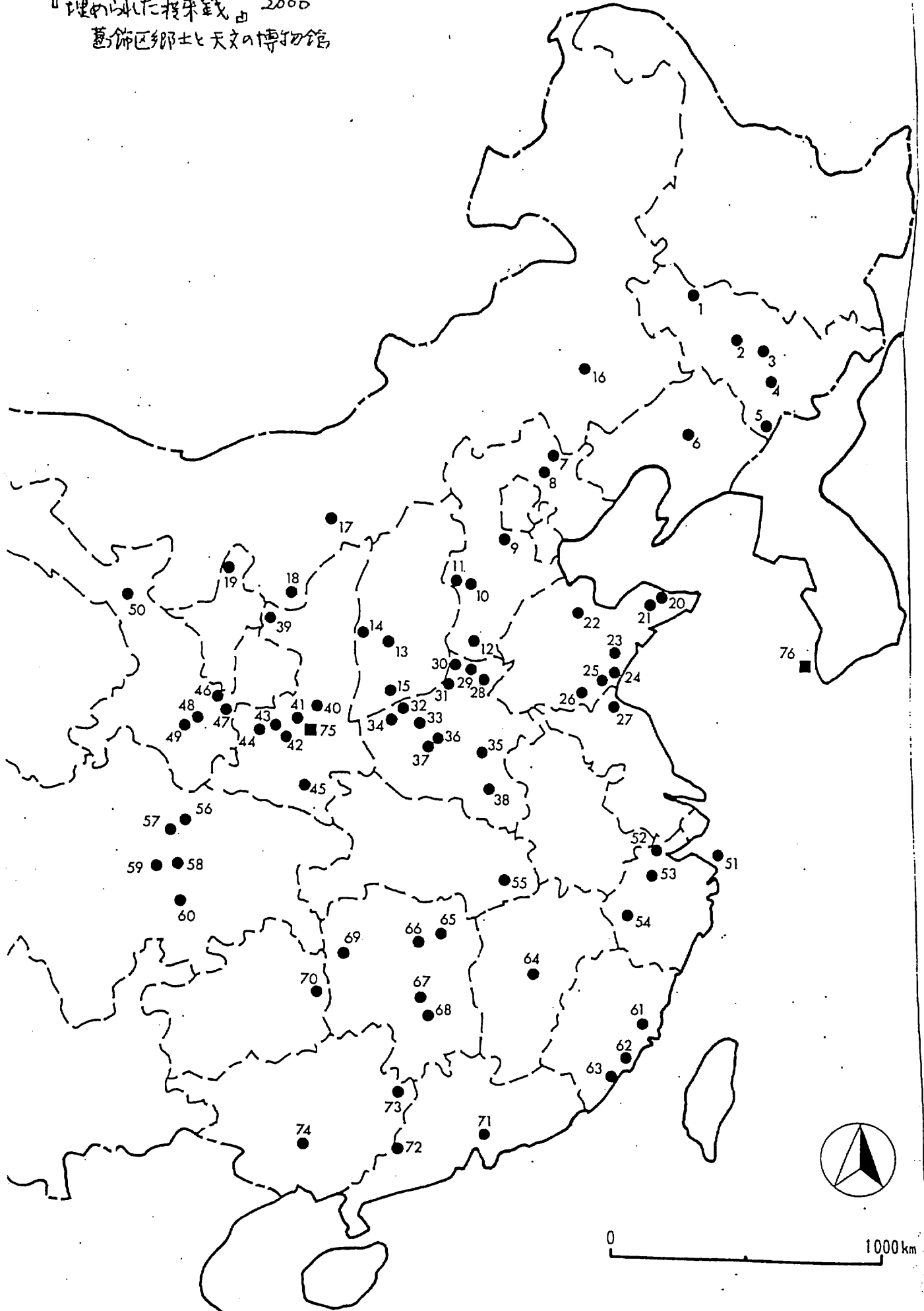


図1 中国の窯蔵遺跡

No	産地名	産名	数量	品名	品質	産地	種別	年代	備考	文献
1	鳳凰産	高林産	約34500枚	不明	不明	区西産	○	昭和27年?		昭和1995
2	十里庄産	高林産	31180枚	四柱半四	大産産	区東		昭和27年?		昭和1985
3	大柳村	高林産	65kg	五柱	正産産	六西産		昭和27年?		昭和1986
4	糠子産	高林産	約100kg	五柱	大産産	木箱	○	昭和27年?		昭和1985
5	城山産	高林産	約15kg	四示産	厚産産	抄取産	○	昭和27年?		昭和1982
6	西平産	高林産	約50kg	半四	大産産	四産		昭和27年?		昭和1983
	小太女子産	高林産	約40kg	半四	大産産	四産		昭和27年?		昭和1983
7	△産	河北省	898枚	半四	正産産	不明		昭和27年?	昭和27年?	昭和1981
8	了宮産	河北省	約1100枚	高産産	高産産	高産産		昭和27年?		昭和1983
9	小宮村	河北省	31690枚	半四	厚産産	厚産産		昭和27年?		昭和1987
10	南西産	河北省	48905枚	四示産	高産産	四産		昭和27年?		昭和1985
11	北東産	河北省	220351枚	半四	大産産	高産産		昭和27年?		昭和1989
12	北東産	河北省	約83kg	半四	高産産	四産		昭和27年?		昭和1985
13	上柳村	山西省	約115500枚	半四	高産産	大産産		昭和27年?		昭和1988
14	柳村産	山西省	不明	不明	不明	不明		昭和27年?		昭和1989
15	東山産	山西省	約100kg	半四	厚産産	厚産産	○	昭和27年?		昭和1986
16	木太産	山西省	6383枚	半四	大産産	不明		昭和27年?		昭和1986
17	高産	山西省	約200kg	大産産	高産産	なし		昭和27年?		昭和1985
18	西沙産	山西省	605kg	高・半四	高産産	なし		昭和27年?		昭和1990
19	大産	山西省	8599枚	半四	大産産	なし	○	昭和27年?		昭和1986
	柳村産	山西省	5415枚	半四	大産産	なし		昭和27年?		昭和1986
20	小宮産	山西省	約9000枚	五柱	正産産	抄取産	○	昭和27年?		昭和1980
21	大柳村	山西省	1688枚	高・半四	正産産	四産		昭和27年?		昭和1982
22	公家村	山西省	2514枚	四示産	正産産	なし		昭和27年?		昭和1984
	東産	山西省	2036枚	四示産	正産産	高産産		昭和27年?		昭和1984
	東産	山西省	2380枚	四示産	正産産	区東		昭和27年?		昭和1984
23	王家山産	山西省	212.5kg	半四	正産産	四産		昭和27年?		昭和1991
24	東産	山西省	約110kg	五柱	高産産	なし	○	昭和27年?		昭和1985
25	東産	山西省	89kg	五柱	高産産	不明		昭和27年?		昭和1990
26	西産	山西省	12610枚	五柱	高産産	なし	○	昭和27年?		昭和1985
27	柳村産	山西省	343kg	半四	高産産	なし	○	昭和27年?		昭和1972
28	高産	山西省	400kg以上	半四	厚産産	四産		昭和27年?		昭和1987
29	柳村産	山西省	171kg	四示産	高産産	四産	○	昭和27年?		昭和1987
30	東産	山西省	3588枚	高産産	高産産	四産		昭和27年?		昭和1994
31	東産	山西省	31kg以上	半四	大産産	四産		昭和27年?		昭和1991
32	東産	山西省	約1000kg	半四	大産産	四産	○	昭和27年?		昭和1985
33	高産	山西省	400kg	五柱	高産産	なし	○	昭和27年?		昭和1988
	東産	山西省	510kg	半四	大産産	四産		昭和27年?		昭和1984
34	東産	山西省	275kg	四示産	高産産	四産		昭和27年?		昭和1985
	東産	山西省	350kg	四示産	高産産	なし		昭和27年?		昭和1985
35	東産	山西省	約1500kg	半四	高産産	なし	○	昭和27年?		昭和1984
36	高産	山西省	約90kg	五柱	高産産	不明		昭和27年?		昭和1983
37	高産	山西省	350kg	半四	高産産	四産	○	昭和27年?		昭和1976
38	東産	山西省	約650kg	半四	高産産	四産	○	昭和27年?		昭和1987
39	東産	山西省	10kg	四示産	大産産	不明		昭和27年?		昭和1994
	東産	山西省	5kg	四示産	大産産	不明		昭和27年?		昭和1994
	東産	山西省	約10000枚	半四	大産産	四産		昭和27年?		昭和1986
40	東産	山西省	19839枚	半四	大産産	四産	○	昭和27年?		昭和1979
41	東産	山西省	約1800kg	四示産	大産産	四産		昭和27年?		昭和1981
42	東産	山西省	9.75kg	四示産	大産産	不明		昭和27年?		昭和1981
43	東産	山西省	約3000枚	四示産	高産産	四産		昭和27年?		昭和1987
	東産	山西省	不明	不明	不明	不明		昭和27年?		昭和1991
	東産	山西省	約1000kg	五柱	正産産	四産		昭和27年?		昭和1991
	東産	山西省	約14000kg	半四	大産産	なし	○	昭和27年?		昭和1991
	東産	山西省	約1250kg	高産産	高産産	不明		昭和27年?		昭和1991
45	東産	山西省	約1000kg	高・半四	高産産	なし	○	昭和27年?		昭和1987
46	東産	山西省	約2800kg	高・半四	高産産	不明		昭和27年?		昭和1989
47	東産	山西省	約100kg	高産産	高産産	なし	○	昭和27年?		昭和1991
48	東産	山西省	約500kg	不明	不明	なし	○	昭和27年?		昭和1992
	東産	山西省	不明	不明	不明	なし		昭和27年?		昭和1988
	東産	山西省	約100kg	高産産	高産産	四産		昭和27年?		昭和1992
	東産	山西省	約100kg	高産産	高産産	四産		昭和27年?		昭和1992
49	東産	山西省	約1400kg	四示産	正産産	なし	○	昭和27年?		昭和1985
50	東産	山西省	約10000枚	五柱	大産産	なし		昭和27年?		昭和1981
	東産	山西省	1034枚	四示産	大産産	不明		昭和27年?		昭和1992
	東産	山西省	約2000kg	五柱	高産産	不明		昭和27年?		昭和1994
51	東産	山西省	約2500kg	四示産	高産産	高産産		昭和27年?		昭和1985
52	東産	山西省	約850kg	五柱	高産産	高産産		昭和27年?		昭和1982
53	東産	山西省	約11000kg	四示産	高産産	なし	△	昭和27年?		昭和1988
54	東産	山西省	3092枚	四示産	高産産	高産産		昭和27年?		昭和1983
55	東産	山西省	約110000kg	半四	高産産	なし	○	昭和27年?		昭和1973
56	東産	山西省	17500kg	五柱	高産産	四産		昭和27年?		昭和1990
57	東産	山西省	300kg	高産産	大産産	四産		昭和27年?		昭和1959
58	東産	山西省	150kg	高産産	高産産	四産		昭和27年?		昭和1959
59	東産	山西省	580kg	高・五柱	高産産	高産産		昭和27年?		昭和1983
60	東産	山西省	36kg	高産産	高産産	四産		昭和27年?		昭和1987
61	東産	山西省	約20kg	四示産	四示産	高産産		昭和27年?		昭和1958
62	東産	山西省	504枚	四示産	高産産	なし		昭和27年?		昭和1975
63	東産	山西省	約100kg	半四	高産産	高産産	○	昭和27年?		昭和1994
64	東産	山西省	103.5kg	半四	大産産	不明		昭和27年?		昭和1989
65	東産	山西省	4532枚	半四	高産産	高産産		昭和27年?		昭和1989
66	東産	山西省	約150kg	半四	高産産	なし	○	昭和27年?		昭和1983
67	東産	山西省	約70kg	半四	高産産	なし	○	昭和27年?		昭和1987
68	東産	山西省	約2000kg	四示産	高産産	不明		昭和27年?		昭和1983
69	東産	山西省	13223kg	五柱	高産産	不明		昭和27年?		昭和1986
70	東産	山西省	約12000kg	五柱	高産産	高産産	○	昭和27年?		昭和1989
71	東産	山西省	約50kg	四示産	高産産	不明		昭和27年?		昭和1986
72	東産	山西省	12784kg	半四	高産産	なし	○	昭和27年?		昭和1992
73	東産	山西省	6557kg	四示産	高産産	高産産		昭和27年?		昭和1985
74	東産	山西省	24.65kg	高産産	高産産	高産産		昭和27年?		昭和1987
	東産	山西省	1620kg	四示産	四示産	高産産	○	昭和27年?		昭和1987
	東産	山西省	813kg	四示産	高産産	高産産		昭和27年?		昭和1987
75	東産	山西省	27kg	高産産	高産産	高産産		昭和27年?		昭和1972
	東産	山西省	約800kg	五柱	大産産	不明		昭和27年?		昭和1984

表1 中国における産産産産

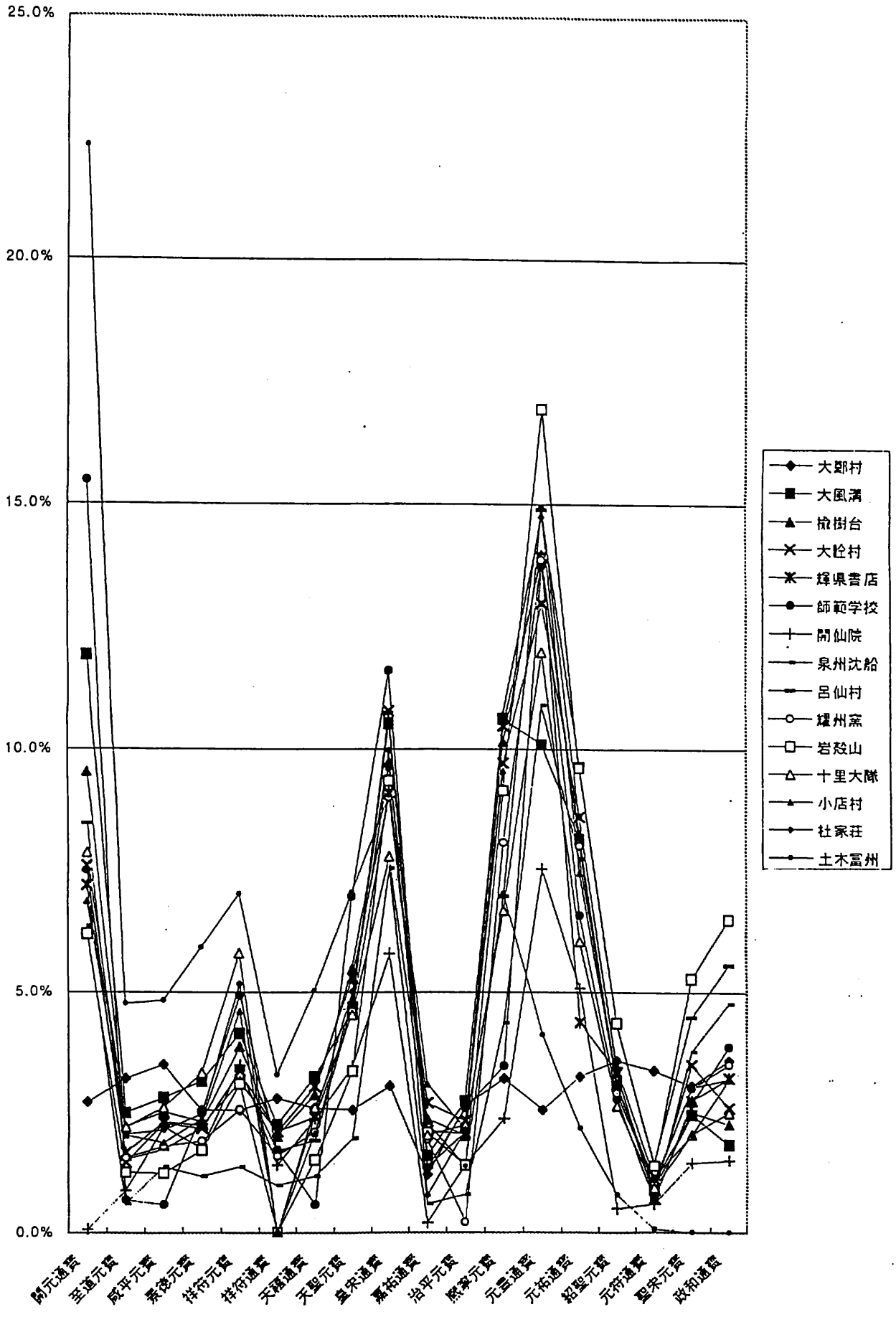


图2 宋代窖藏の組成

参考文献

安吉博物馆 1982 《浙江省安吉县出土一批铜器》《考古》1982-1

尹翔山 1988 《吉林省古铜器出土墓器铜器》《考古》1988-2

王一平 1985 《浙江舟山发现唐代墓器铜器》《考古》1985-10

王彦融·姚浩生·河北省定县文管会 1987 《河北定县小西金代墓器铜器》《中原文物》1987-1

王延林 1994 《定边出土的铜器墓器》《考古与文物》1994-5

王其印·万洪瑞 1998 《安南出土唐代墓器铜器研究》《中原文物》1998-4

汪秉正 1965 《十五年以来古代铜器资料的发现和研究中的若干问题》《文物》1965-1

王健 1986 《广东东莞市发现墓器铜器》《考古》1986-7

黄森三 1992 《南宋时期四川地区铁器流行初探》《中国钱币学集刊》第二集 中国钱币学会·编 中国金融出版社1992

郭立中·刘志远·肖永全 1959 《四川安岳·金堂出土的南宋铁器》《考古》1959-2

河南省文物考古研究所·郑州市考古队 1997 《河南淇县出土的墓器铜器》《华夏考古》1997-4

魏尚·屈辉 1991 《山东诸城出土墓器铜器》《考古》1991-1

魏仁 1964 《河南鄢陵发现大批古钱》《考古》1964-8

牛建生·宁夏博物馆 1986 《宁夏灵武山发现西夏墓器铜器》《考古与文物》1986-6

牛建生 1990 《一座重要的西夏墓器铜器—内蒙古乌审旗陶利墓器》《中国钱币》1990-2 《日本文献》1989 年增刊5からの抜粋

魏辰 1983 《湖南湘江发现墓器铜器》《考古》1983-7

魏源 1988 《浙江桐庐发现墓器铜器》《考古》1988-5

胡清友·四川中興文物管理所 1987 《四川中興出土墓器宋代铁器》《考古》1987-7

吴秋湖·玉屏苗族自治县文化馆 1989 《贵州玉屏出土墓器铜器》《考古》1989-7

黄宗宗·梁恩民 1989 《公溪出土大批墓器铜器》《考古与文物》1989-5

黄石林·官昌林 1990 《四川江油发现一批墓器铜器》《考古》1990-11

向明 1972 《江甯溧水溧水公社出土大批古钱》《考古》1972-5

谷潜 1985 《吉林九台卡碗金代墓器铜器》《文物》1985-1

湖北省博物馆 1973 《黄石市发现的宋代墓器铜器》《考古》1973-4

崔成美·衢州市文管会 1983 《浙江衢州市发现南 墓器》《考古》1983-9

濮木昌一 1992 《北九州市八幡西区本町出土的属墓器》《古文化探源》第27集

山东省诸山泉文化博物馆 1980 《山东诸山泉发现一批墓器铜器》《文物》1980-4

史恩望 1995 《内蒙古土默特右旗马圈村发现西夏铁器》《考古》1995-10

宋安 1994 《甘肃武威出土一批墓器铜器》《考古与文物》1994-3

宋景昌·孝义县博物馆 1988 《山西孝义县上相村出土一批古钱》《考古》1988-4

宋小文·原安·程林 1992 《甘肃清水出土北宋铁器》《中国钱币》1992-4

徐德印·丁真前 1987 《陕西安塞发现古代墓器铜器》《考古》1987-12

袁文 1981 《台湾发现大批唐代铜器》《考古与文物》1981-4

顾泽羽·淄博市新城区出土高祖铜器》《考古》1983-11

陈公雄 1992 《出土铜器与中世前后的经济流通》《史学》61-3·4

石建国·张泽松·息县文化馆 1987 《息县发现宋代墓器铜器》《考古》1987-8

泉州海 飞艇队 1975 《泉州港宋代海船发现铜器》《文物》1975-10

陕西省... 文管会 1972 《西安南郊何家村发现唐代墓器铜器》《文物》1972-1

钱平甫·瑞安文化馆 1987 《浙江瑞安发现元代铜器墓器》《考古》1987-5

陈秉臣·昭陵博物馆 1987 《昭陵出土唐代铜器》《考古与文物》1987-1

曹光景 1985 《广西贵县发现一批古代铜器》《考古与文物》1985-1

张新斌·蔡海玉 1991 《铜器金代墓器铜器及其相关问题》《中原文物》1991-4

赵志厚 1983 《河北省深泽县金沟屯公社出土一批宋代铜器》《考古》1983-5

赵新来 1965 《河南南乐县发现大批古钱》《考古》1965-4

张增平 1994 《河南林县出土北宋铁器》《中国钱币》1994-1

张立明·吉林省博物馆 1985 《吉林桦甸出土金代墓器铜器》《文物》1985-1

陈敬文·黄耀程·王有斌 1986 《陕西定边发现汉代铜器》《考古与文物》1986-6

陈悟年 1992 《北宋徽宗监造山(夙)監的版圖和钱铸行的情况》《中国钱币学集刊》第二集 中国钱币学会·编 中国金融出版社1992

陈大通 1992 《广东定县发现墓器铜器》《考古》1992-3

程毓琪 1991 《甘肃庄浪出土北宋铁器》《中国钱币》1991-1

彭子洋 1989 《福建出土一批墓器铜器》《中国钱币》1989-2

彭新斌 1995 《吉林扶余出土辽代铜器》《中国钱币》1995-1

彭兆林·汨罗市文物管理所 1989 《湖南省汨罗市发现墓器铜器》《考古》1989-7

彭家·廈門博物館 1994 《廈門首次出土宋墓器铜器》《中国钱币》1994-1

杜国柱 1989 《石家庄市藁城发现古钱墓器》《考古》1989-2

党福民 1989 《陕西发现北宋河渠小钱》《中国钱币》1989-2

彭辉宝 1983 《宝丰县发现北宋对子钱墓器》《中原文物》1983-3

唐敏 1987 《湖南衡南出土两批墓器铜器》《考古》1987-2

永井久美男 1994 《5. 埋藏时期的推定と最新》《中世の出土品—出土品の調査と分類—》兵部理蔵

鄂黄学·武威地区文化馆 1981 《甘肃武威发现墓器铜器》《考古与文物》1981-1

高玉璋·衡阳市博物馆 1983 《湖南常宁发现宋代墓器铜器》《考古》1983-1

何文耀 1987 《陕西岐山发现宋代墓器铜器》《考古与文物》1987-5

何文耀·劉少敏 1991 《岐山发现古钱墓器》《文博》1991-6

馬善卿 1958 《福州发现五代合金的古钱》《文物参考资料》1958-3

魏崇成 1976 《泰山发现一批古钱》《考古》1976-4

魏深富 1985 《山东日照发现墓器铜器》《考古》1985-3

姚生民·淳化县文化馆 1981 《淳化发现一批铜器》《考古与文物》1981-2

東漢斯·南寧市文物管理委员会 1987 《广西南寧市郊出土墓器铜器》《考古》1987-6

李恩雄·成都市文物管理所 1983 《成都市发现墓器唐代铜器》《考古》1983-6

李侠·晓峰 1989 《中国北方民族简史》黑龙江人民出版社

李玉生·林茂尧 1985 《山东泰山发现一批古钱》《考古》1985-5

李福奇·侯建均 1984 《洛陽市文物工作队(銀汝)出土一批金代墓器铜器》《中原文物》1984-3

李元富 1992 《山东栖霞发现金代墓器铜器》《考古》1992-9

李宏 1990 《山东省莒南发现墓器铜器》《考古》1990-2

李興華·田向真 1985 《甘肃漳县出土一批古钱》《考古与文物》1985-1

李厚志 1989 《安康地区出土钱样古钱》《考古与文物》1989-2

李常雲·陳光惠·邵陽市曹堂王城文物保管所 1965 《邵陽地区发现一批古钱》《考古》1965-11

李新伍 1985 《石家庄市郊发现唐代墓器铜器》《考古》1985-4

李小南 1984 《山东博兴出土铜器和铜器》《考古》1984-11

李宗超·傅小松 1988 《陕西出土一批墓器铜器》《中原文物》1988-2

黎大祥·武威博物馆 1992 《甘肃武威出土一批铜器》《考古》1992-9

李柏松·隴化文物管理所 1981 《河北隴化发现金代墓器铜器》《考古》1981-4

林炳九·湘西土家族苗族自治州博物馆 1986 《湘西吉首发现墓器铜器》《考古》1986-1

林至德·集安文物管理所 1962 《吉林集安发现铁器》《考古》1962-11

盧建国·銅川市中心文化館 1979 《銅川市耀州窯址发现墓器铜器》《文物》1979-5

呂錫書·山西省垣曲县文物管理委员会 1966 《山西垣曲县发现一批古钱》《考古》1966-3

呂品 1965 《洛寧县发现大批古钱》《考古》1965-11

Mongolian Academy of Sciences and The Yomiuri Shimbun, Japan 1994 Gurvan Gol
Historic Relic Probe Project(1991-1993)